



日頃から当法人の活動にご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。
2022年の活動レポート
をお届けいたします。



成年後見事業関連

◆新規後見受任 (9月)

当法人として通算8件目（現存ベースでは7件目）の後見受任審判がありました。
当法人では初めて女性の方が被後見人となっています。

◆被後見人の負傷 (9月)

被後見人の方が入所している施設内で転倒し、肋骨と鎖骨を骨折、さらに肺の損傷という重傷を負う事件がありました。
幸い肺の手術は成功し、その後の経過も良好に推移していますが、骨折については完治まで数ヶ月を要するとの診断になっています。
当法人としても今後の状況を十分注視していきます。

◆複数担当制の導入 (4月)

後見業務の担当者が事故その他の事由により業務を遂行できなくなった場合、遅滞なく他の担当者が必要な業務を代行できるよう常に備えるため、主担当・副担当の複数担当制を導入しました。

相談事業関連

◆対面での相談会等の開催は見合わせ (通年)

コロナ対策の一環として対面での相談会等は開催しませんでした。電話受付にて ①県外在住の自閉症者の兄弟姉妹、②川崎市自閉症協会会員の方、③青葉区の障害者施設相談員の方 などからの約10件の各種相談に対応しました。
うち1件は9月の新規後見受任につながり、2件は今年度内に受任見込みとなっています。

普及活動関連

◆外部団体検討会での講師 (10月)

社会福祉法人かたるべ会（本部：緑区鴨居）の後援会では、成年後見を手掛けるNPO法人の新規立上げを検討なさっています。
横浜市社会福祉協議会経由で当法人に検討会講師のご依頼をいただき、宮崎副代表理事が務めました。
内容は以下のとおりです。

▽テーマ：成年後見を手掛ける法人の業務について

▽開催形態：対面

▽場所：かたるべ会施設「うれしの」（都筑区川和）



◆会員数増強 (通年)

会員数は2022年末現在37名。2021年末比3名増でした。

法人運営関連

◆定例会合のメール開催 (コロナの感染拡大状況に応じて)

コロナ禍対策のため2022年は6月の会員総会と11月の運営委員会以外はすべてメール開催としました。会員総会が2年ぶりに対面開催できたのが救いでした。

◆個人情報保護方針の制定（4月）

個人情報の保護につきましては、従来申し合わせベースで運用していましたが、対外的に説明可能な明文規定が必要との判断から、個人情報保護方針を制定しました。5月からはホームページ上に掲載しています。

◆業務災害補償保険への新規加入（11月）

従来、当法人では業務上の事故に起因した負傷や死亡について補償の仕組みがまったくありませんでしたが、事故に遭遇するリスクが決して低いとは言えない現状に鑑み、新たに業務災害補償保険に加入しました。この保険が役立つような事態に至らないことが第一ですが、万一の事態への一定の備えとするものです。



◆原田副代表理事辞任（6月）

原田南海子氏が高齢を理由に2022年の総会を以て理事の職を辞されました。当法人の草創メンバーであり、長年にわたり理事・副代表理事として活躍してこられた同氏ですが、今後も一会員として引き続きお力を貸していただくこととなります。

◆Microsoft Teams 導入（継続中）

定例会合のオンライン開催（もしくはオンラインと対面のハイブリッド開催）の実現に向けてMicrosoft Teamsの導入準備を進めているところです。

成年後見制度／自閉症をめぐる事件

◆判例／事件ウォッチ（通年）

以下の判例・事件に関して法人内で情報共有し、業務に資するべく意見交換などを行ないました。

◇事件の動機形成過程について自閉症スペクトラム障害の影響が一定程度配慮された判決。

（愛知・中3校内刺殺事件、少年院送致を決定…名古屋家裁 2022.3.23）

◇一審で斟酌された自閉症スペクトラム障害の事件への影響が否定された判決。

（富山・交番襲撃事件 一審の無期判決を高裁が差し戻し…名古屋高裁金沢支部 2022.3.24）

◇遊ぶ金ほしさに未成年後見人の立場を悪用した元弁護士にくだされた実刑判決。

（業務上横領等で大阪弁護士会除名の元弁護士に懲役4年6ヵ月…大阪地裁 2022.10.5）

◇横領4回目の弁護士を弁護士会が除名処分（熊本県弁護士会 2022.10.6）

自閉症啓発



◆世界自閉症啓発デー（4月）

4月2日は国連が2007年に制定した世界自閉症啓発デー。

横浜市においても一般社団法人横浜市自閉症協会（当法人の賛助団体）との共催で『世界自閉症啓発デー in 横浜』と称して各種イベントが実施されました。

今年は新たな試みとして学校法人岩崎学園・横浜保育福祉専門学校の学生の皆さんと連携して作成した自閉症啓発動画が市営地下鉄内などに流れたり、ブルーライトアップの施設が大幅に増えるなど幅広い企画が実現しました。

その他…事務所周辺でのトピック

◆コロナワクチン集団接種会場開設（春季・冬季）

当法人事務所に近接するワールドポーターズ6階に、2022年中2回にわたりコロナワクチンの集団接種会場が設けられました。事務所前の通路は、平素人通りがほとんどありませんが、期間中は多くの人々が行き交いました



NPO法人 成年後見横浜やまびこ

URL : <http://www.npoyamabiko.org/>

〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港2-2-1 横浜ワールドポーターズ6F NPOスクエア

TEL:045-651-6260

FAX: 045-319-4339

E-Mail: HPのお問合せから